



富山市のコンパクトシティ戦略

急速に進む高齢社会における持続可能な都市政策

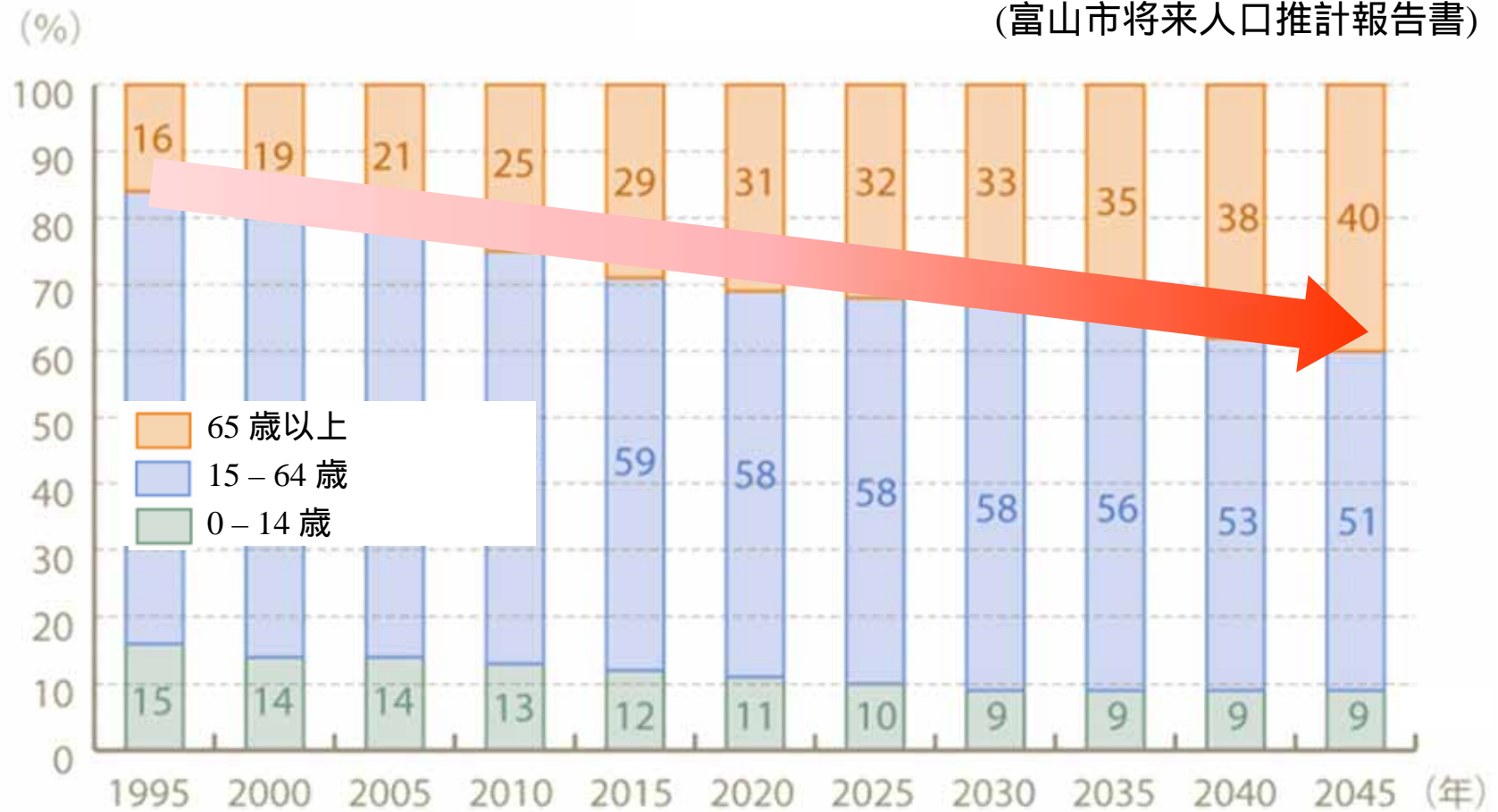


富山市 政策参与
ジョセフ・ランゾウ稲田博士

富山市の人口動態変化予想

高齢者人口の増加

(富山市将来人口推計報告書)

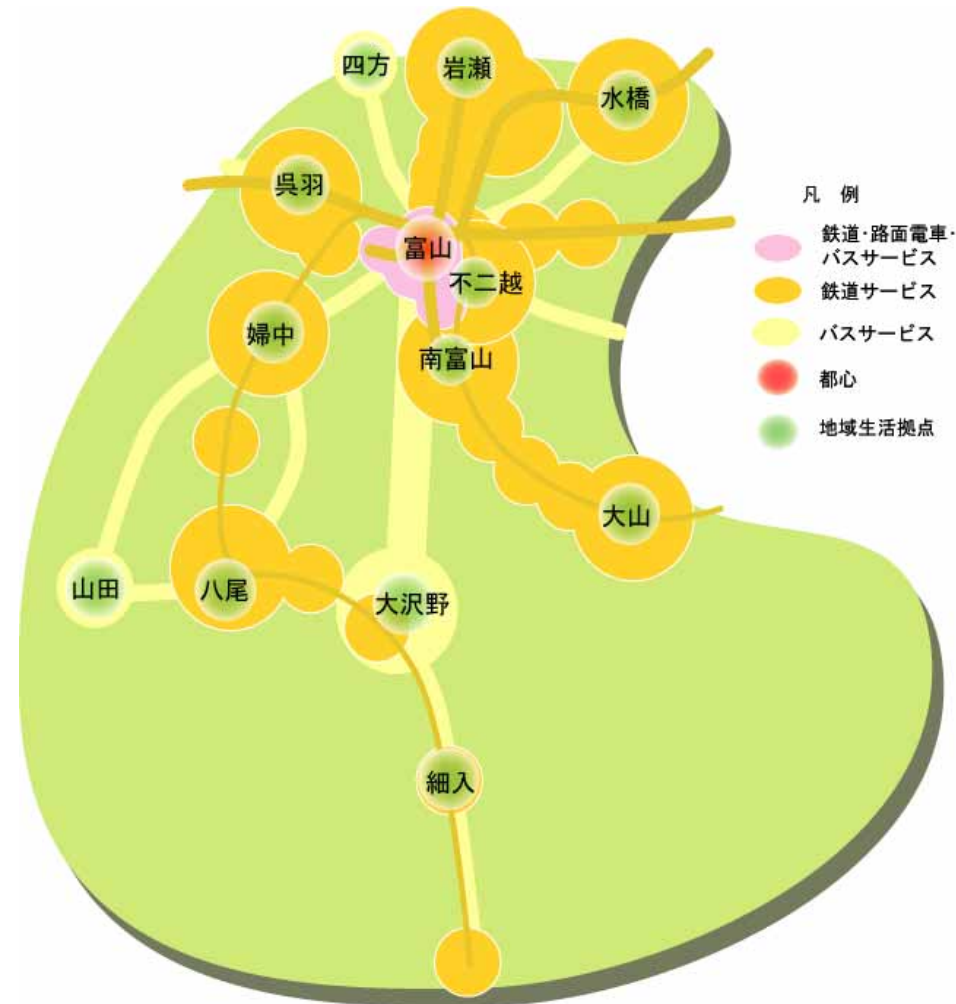


コンパクトシティ実現のための手法

富山市は、2007年に人口減少と高齢化社会への対応するため、持続可能なコンパクトシティ形成という目標を掲げた。

富山市コンパクトシティ戦略 のための3本柱

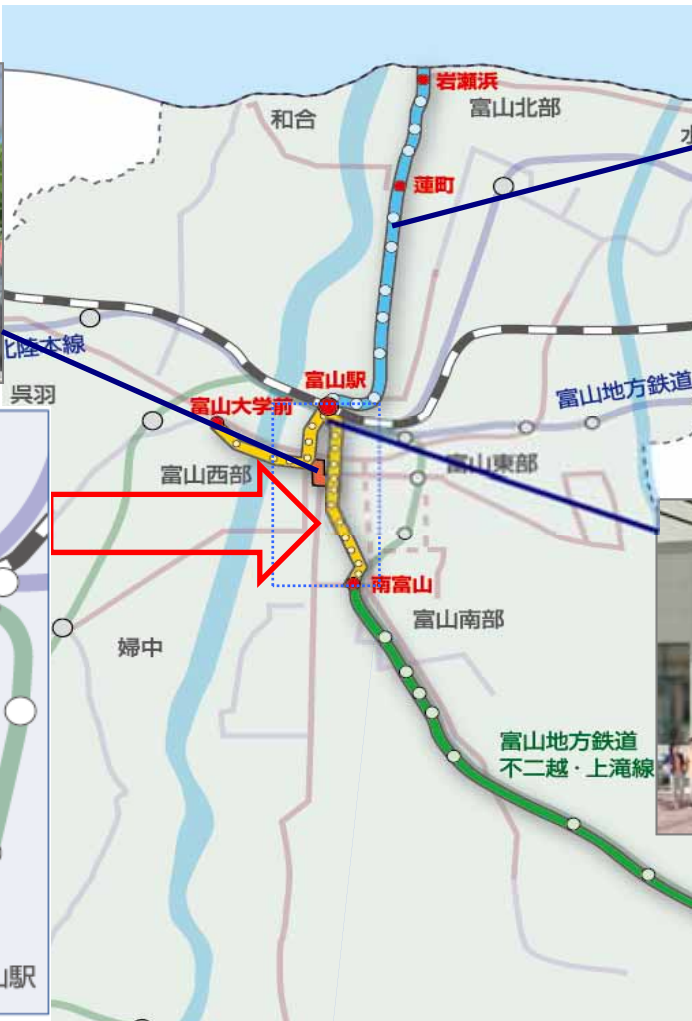
1. 公共交通の活性化
2. 公共交通沿線地区への居住促進
3. 中心市街地の活性化



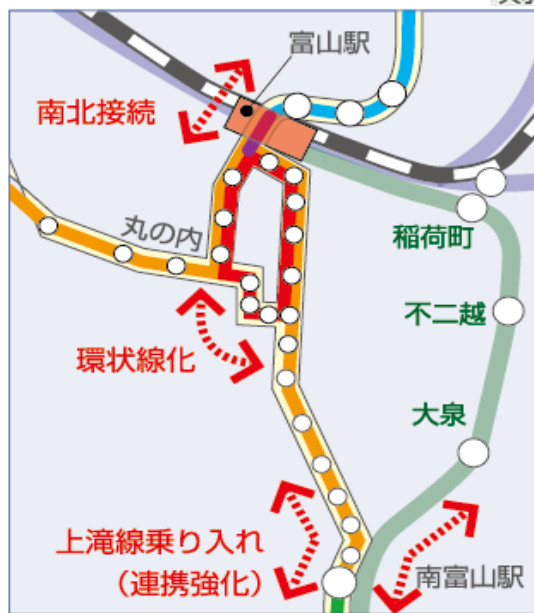
LRTネットワークによる公共交通の活性化

日本初の本格的LRT(富山ライトレール)及び日本初の上下分離方式によるLRT(市内電車環状線)の活用により、自動車に依存したライフスタイルを見直し、歩いて暮らせるまちを実現。

市内電車環状線(H21.12開業)



富山ライトレール(H18.4開業)



富山駅高架下電停イメージ (H27)

「おでかけ定期券事業」および「孫とおでかけ支援事業」

- 満65歳以上の高齢者を対象に、中心市街地と市域全域の間の移動が100円となる**公共交通料金割引制度**を実施



- 高齢者の約3割が割引制度が適用となる「おでかけ定期券」を所有



- 1日平均約2,500人利用

- 市立の文化施設、屋外施設、動物園へ孫と一緒に入館する場合、祖父母の観覧料が**無料**に

- 平成23年事業開始

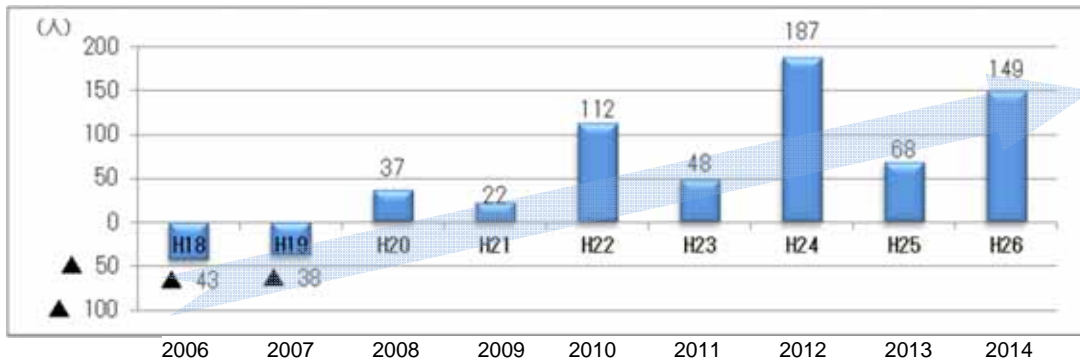
- 平成23年から25年にかけて、市立施設利用者が13%増加



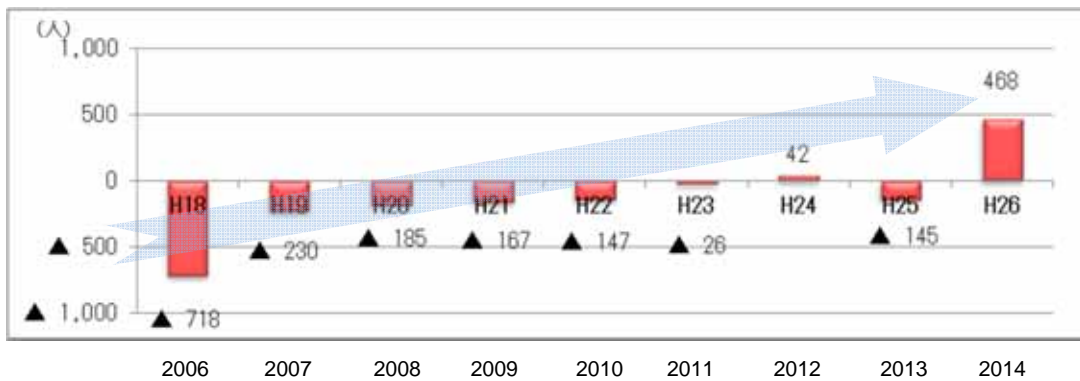
- 平成23年から25年にかけて、50,000人以上が入館

コンパクトシティ戦略の効果

中心市街地への人口が転入超過に転換



公共交通沿線居住推進地区への人口が転入超過に転換

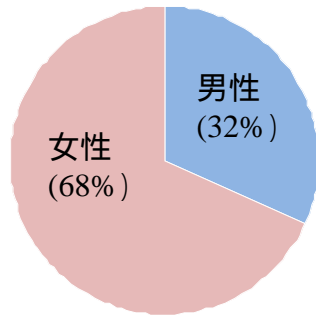


市内電車環状線化に伴う女性高齢者への影響

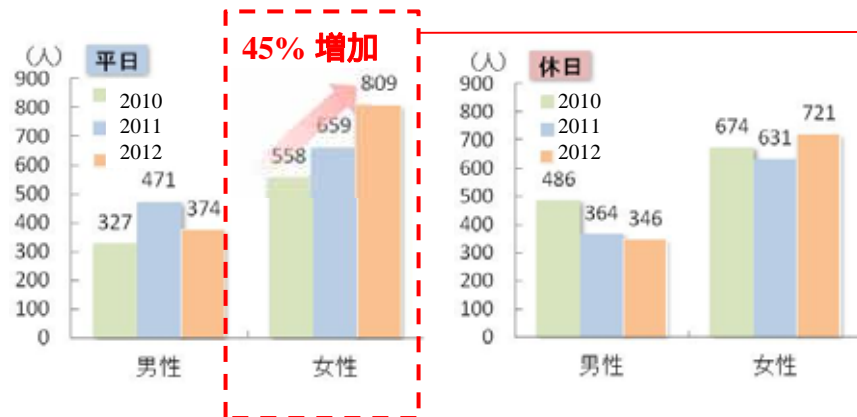
市内電車環状線の利用者の約70%は女性

市内電車環状線が女性高齢者にとって、安全で信頼できる公共交通機関であることから、平日の女性高齢者の利用者数は45%増加

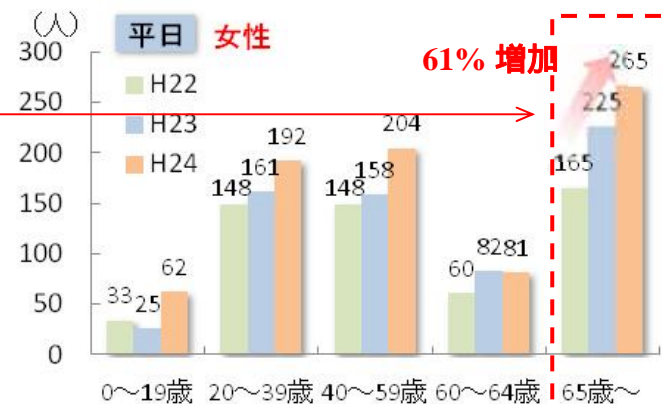
市内電車環状線における性別別利用割合(H24)



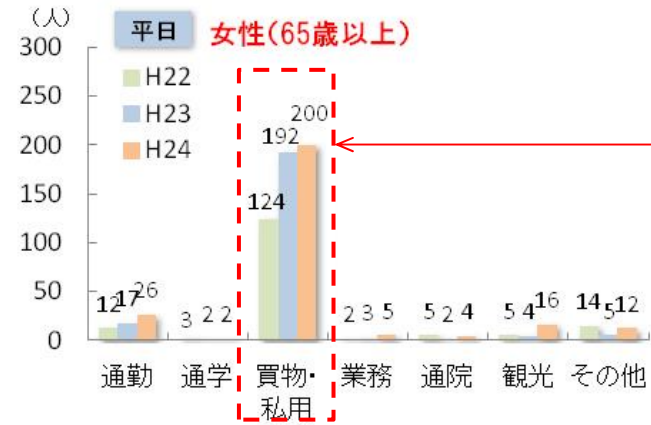
性別別利用者の割合変化



年齢別環状線女性利用者数 (平日)



65歳以上女性の目的別利用者数 (平日)



コンパクトシティに関連した受賞歴等

- **H20** 環境モデル都市選定
- **H23** 環境未来都市選定
- **H24** **OECD**が本市をメルボルン、バンクーバー、パリ、ポートランドと共にコンパクトシティ政策の先進5都市として「コンパクトシティ報告書」に掲載
- **H24** 次世代エネルギーパーク認定
- **H24** 第2期富山市中心市街地活性化基本計画認定
- **H24** 公共建築賞受賞(グランドプラザ)
- **H25** 地域づくり総務大臣表彰受賞
- **H26** 地域活性化モデルケース選定
- **H26** 国内で唯一、**国際連合**の「万人のための持続可能なエネルギー(SE4ALL)」政策における、エネルギー効率改善都市に認定

